

令和5年(2023年)11月2日(木)

<照会先>

札幌市保健福祉局保健所感染症総合対策課

担当：葛岡、森 (Tel: 6 2 2 - 5 1 9 9)

報道機関各社 様

インフルエンザ流行発生警報の発令について

札幌市では、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（感染症法）第14条に基づき発生動向調査を実施しております。

この度、2023/2024 シーズン（36週（9月4日～10日）から開始）における札幌市内の定点医療機関（56か所）当たりの患者報告数について、**第43週（10月23日～29日）が36.50となり、流行発生警報*の目安である30を超えました。**（2020/2021 シーズン以降は警報発令なし）

札幌市ではインフルエンザの感染拡大を防ぐための対策として、次頁の「3」のとおり呼びかけを行っておりますので、報道機関の皆様におかれましては、趣旨を御理解の上、御協力いただきますようよろしくお願いいたします。

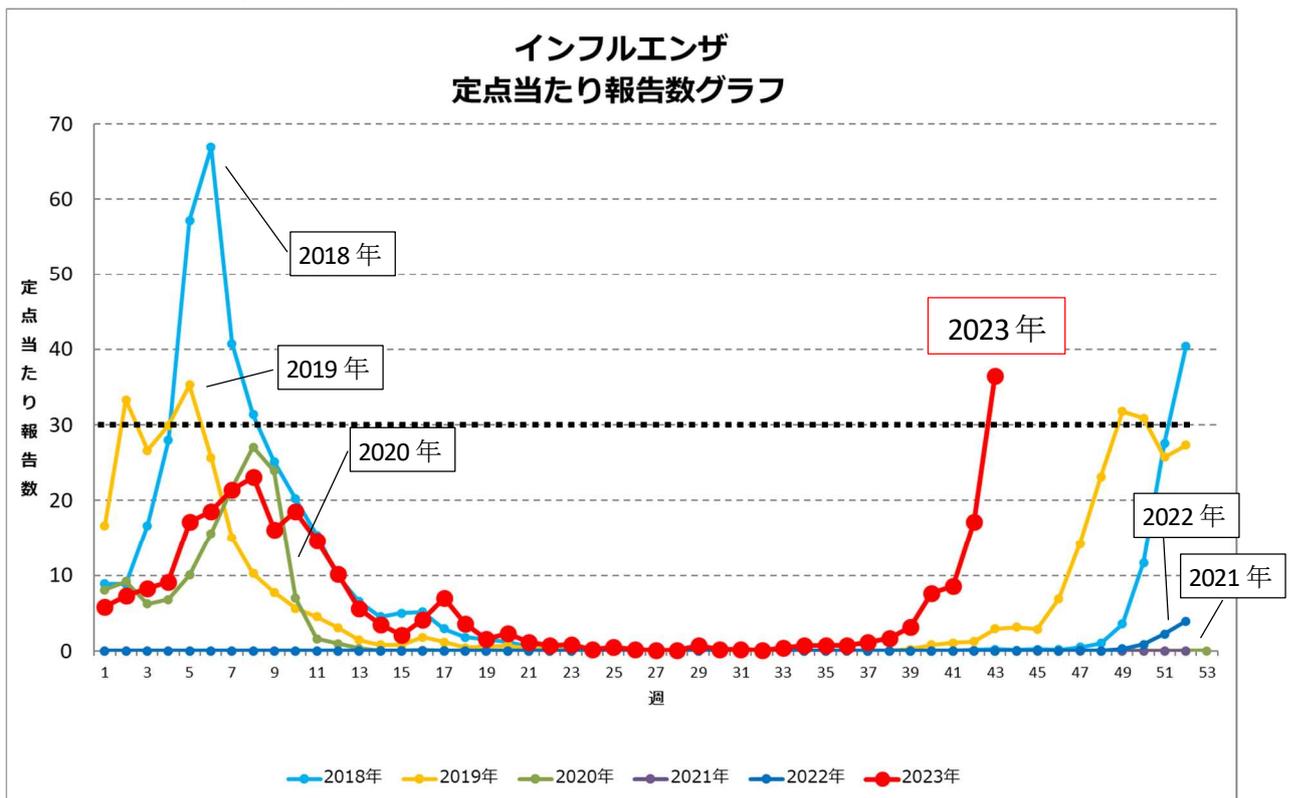
* 流行発生警報とは、大きな流行の発生や継続が疑われることを示しており、保健所ごとに発令しています。

なお、警報は1定点医療機関当たりの患者数が10人を下回るまで継続されます。

1 札幌市におけるインフルエンザの発生状況

第43週(10月23日～29日)に2044例の報告(定点医療機関当たりの患者報告数36.50)

※令和5年11月1日時点の報告数より算出



<裏面に続きます>

2 直近の定点医療機関当たりの患者報告数の推移

	第40週 (10/2～10/8)	第41週 (10/9～10/15)	第42週 (10/16～10/22)	第43週 (10/23～10/29)
札幌市	7.63	8.57	17.16	36.50
北海道	3.78	4.89	16.41	集計中
全国	10.00	11.07	9.19	集計中

※令和5年11月1日時点の報告数より算出

3 インフルエンザの感染拡大を防ぐための対策について

- (1) できるだけ人ごみは避け、外出から帰ったら手洗い等をしましょう。
- (2) 十分な栄養と睡眠を心がけましょう。発熱や咳等の症状が出た場合は、マスクの着用や咳エチケットを徹底しましょう。
- (3) インフルエンザワクチンは重症化予防に有効です。接種をご希望される場合は早めの接種をご検討ください（接種してから免疫ができるまで2週間程度かかります）。

札幌市「高齢者インフルエンザワクチンの定期予防接種」は令和6年1月31日（水）まで実施しております。

●高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ（札幌市ホームページ）

<https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/f1kansen/fy04koureiinflu.html>

- (4) 札幌市では、インフルエンザの流行状況に関する情報として、市内の学級閉鎖等情報をマップ上で閲覧できる「札幌市インフルエンザ流行マップ」を掲載しています。最新の流行状況と併せて、以下のホームページをご覧ください。

●インフルエンザの発生動向と市立学校等の学級閉鎖等情報（札幌市ホームページ）

<https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/f1kansen/f003influ-kyugyo.html>

≪札幌市インフルエンザ流行マップ（随時更新）≫

マップは
こちらから

